

社会科 1年

Google スライド を活用した社会科歴史分野における協働学習

担当 白石 遼太郎

【活動の目標】

社会科歴史分野において地理分野では既習内容である「宗教」の単元の内容を班でスライドにまとめることによって、学習内容を自分の視点だけでなくさまざまな視点から内容を表出できるようになるとともに、他の班に発表することで自分の言葉で伝えられるようになる。

【 問 い 】

- ・班でスライドを作成し、他の班に伝えあおう。

今回 ICT を活用した場面	従来 of 活動
C1 発表や話し合い C3 協働制作 ・ Google スライド で「宗教」に関するスライドの作成を行った。 ・ 作ったスライドを他の班に発表。	・ 情報収集(図書館, インターネット) ・ 紙媒体に班で書き込む。

【資料】 生徒の発表の様子 (上)とスライド作成の様子(下)



【ICT 機器を活用する良さ】

- 共同作業のしやすさ。
- 情報収集が行いやすい。
- 文字を書くのが苦手な生徒も書きやすい。
- 手軽に取り組める。

【改善すべき点と原因および改善案】

- ・他の班のスライドに入れる(改変も可)
 ⇒原因 クラスルームに公開しての作業になってしまうので誰でも他の班のスライドを見たり変更したりすることができる。
 ⇒改善案など 活動を行う際に、強く抑えをするとともに、班員と教員のみしか編集することができないようにロックをかける必要がある。
- ⇒今後に向けて 班で協働作業を行うことで他者の視点に気づけたり、協働作業の難しさに気づいたりして欲しいので今後も改善をして続けていきたい。



- ・インプットとアウトプット
 ⇒原因 情報収集を行いつつの作業なのでインプットとアウトプットを両方行わないといけなない。
 ⇒改善案など インプットの時間とアウトプットの時間を明確に分ける必要がある。
 ⇒今後に向けて 調べながらの作業だと時間がかかりかかるので作業を分けて行わせることで時間の効率化を図りたい。